

【事務事業調査】

事務事業名	元気あつぷむら整備事業費			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001 - 06 - 01 - 03 - 005 - 01 - 01 - 0
担当部課	建設産業部 産業課	担当 サブリーダー	農業担当 熊田彰夫	事業の分類	既存事業

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	設備メンテナンス計画に基づき、温泉設備等の定期メンテナンス及び老朽化した機器の交換工事を行います。また、施設の長期修繕計画(見直し)に基づく修繕工事を行います。工事の設計監理、工事は業者に委託します。 (仮)元気あつぷむら活性化計画を(仮)元気あつぷむら活性化計画策定委員会で検討します。計画作成はコンサルに委託します。	施設、設備を計画的かつ効率的に維持管理することで、利用者への物的なサービスを安定して提供することができる。 第2源泉を含め、親水公園、体験の森、自然の森、周辺地域資源の利活用を図り、活性化することができます。
実績	設備メンテナンス計画に基づく、温泉設備等の定期メンテナンス及び老朽化した機器の交換工事を行いました。また、施設の長期修繕計画に基づく修繕工事を行いました。これらに加え、温泉法改正に伴う可燃性天然ガス安全対策として源泉貯湯槽改修工事、温泉の揚湯量減少に伴う源泉緊急点検工事を実施しました。 (仮)元気あつぷむら活性化計画につきましては、交流事業を含めたもの(「ふるさと活性化計画」)に発展させるため、行いませんでした。	宿泊棟空調機等施設の修繕及び温泉給湯ポンプ等設備の交換等を実施したことにより、利用者への物的サービスを安定して供給することができました。 また、源泉貯湯槽改修工事を実施し、可燃性天然ガス安全対策が施され、利用者の安全が確保されました。 さらに源泉緊急点検工事の実施により、温泉の揚湯量が営業に支障のない程度に回復しました。また、揚湯量減少の原因が温泉井戸の管の腐食等にあることが判明したため、根本的な解決を図るため、新たに温泉を掘削することとなりました。

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
施設、設備の不適正管理による事故の発生件数(単位:件)	0件	0件	

事業費(計画)

細 節	金 額
1 報償金	275,000
2 委託料	2,300,000
3 工事請負費	20,702,000
4	
5	
6	
7	
8	
	23,277,000

事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 報償金	275,000
2 委託料	3,010,000
3 工事請負費	20,700,000
4 備品購入費	257,000
5	
6	
7	
8	
	24,242,000

事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 報償金	0	(仮)元気あつぷむら活性化計画策定委員会委員報償金
2 委託料	2,496,000	鉱泉中分析及び温泉付随ガス測定業務102,000
3 工事請負費	21,476,238	源泉緊急点検工事840,000 源泉貯湯槽改修工事220,038
4 備品購入費	207,543	
5 手数料	37,000	温泉採取許可申請手数料37,000
6		
7		
8		
	24,216,781	

事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		24,242,000	
	補正予算額		360,000	手数料37,000、委託料102,000、工事請負費221,000
	流用額		557,000	
	予算現額		25,159,000	
決 算	決算額		24,216,781	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	23,277,000	24,216,781	